



『健康な人生を送って頂くため』の講演会

三和住建はおかげ様で今年35周年を迎えさせて頂くこととなりました。これも一重にご縁を頂きましたお客様のおかげだと心より感謝申し上げます。この度、お客様に「健康」と「住まい」の関わりをテーマに「健康な人生を送って頂くため」の講演会を開催させて頂きたく、ご案内申し上げます。

弊社は早くから^{スーパーウォール}SW工法を取り入れ、断熱、気密性の優れた住宅を造らせて頂いております。お客様からも、SW工法の住宅に住んでいると「風邪をひかなくなった」など、多くの声を聞いております。又、バリアフリー住宅も弊社会長の実体験をもとに、お客様に使いやすさを重視した住宅を提案しております。是非多くのお客様の健康な人生に少しでもお役に立てればと願い開催致しますので、ご家族様、ご友人様お誘い合わせの上、ご聴講頂ければ幸いに存じます。

『健康な人生を送って頂くため』の講演会

日時：平成24年7月28日（土） 14：30～17：30

会場：ホテルラポール千寿閣 3F

受付：14：30～

講演：14：45～16：10「健康とバリアフリー」

<講師> 世界一受けたい授業でおなじみの **国際医療福祉大学大学院 前田眞治教授**

16：30～17：30「住まいと健康を考える」

<講師> 国土交通省住宅局健康維持推進住宅研究委員会委員 **近畿大学建築学部長 岩前篤教授**



※尚、ご出席頂ける方は、お手数をおかけ致しますが先着順とさせて頂きますので、6/30までに電話、メールなどにてご出席者名のご連絡をお願い申し上げます。電話：本社 042-794-3030、展示場 042-793-4003（土日）

メール：soumu@sanwajuken.com

トドのひとり言 *ぶつぶつ...*

ボランティアとは・・・

五月は一年で過ごし易い季節ですが、今年は^{ひょう}雹が降ったり雷が落ちたり変ですね。私も今年は体調が優れません。特に頭がスッキリしません。原因は何かと考えてみますと、ボランティアで行なっている警察、消防、ロータリー、ゴルフ場、福祉関係の会長や委員を務めていますので、週に何回も会合（夜）があり、それが原因？では無いとは思いますが、この時期は忙しいです。会社は社長、専務を始め社員が頑張っていますので、私はボランティア活動に一生懸命です。昔ある先輩より、会社の経営者はボランティアが出来て初めて一人前の経営者と認められるから、チャンスがあればどんどんやりなさいと言われましたが、多くの会の役員をやっていると、色々と用事があります。しかも半身不随の私の身体には応えませんが、幸い、どの会の会合に行っても、皆様非常に親切で私の身体を気遣ってくれます。これも、世の中に「心のバリアフリー精神」が浸透してきた表れですかね。何とか任期は全うしたいと健康には気を付けています。PPK(ピンピノコリ)で生涯を終わりたいので、身体の動く？範囲で頑張っています。幸い7月28日に大学教授2人が健康な人生を送る為の講演を行ないます。前田教授さんは、私が平成5年に脳内出血で倒れ、七沢脳血管リハビリセンターを会社が心配で一日も早く退院したく、先生に相談した所、北里大学東病院に前田先生と言うリハビリでは全国的に有名な先生がいますから、その先生が担当して頂ける事が条件で退院を許可しますと言われ、前田先生とは一度もお逢いした事はありませんでしたが、その頃長野県人会の役員さんに北里大学病院の婦長（今は看護師長）がいて、その旨を話したら直ぐに前田先生を紹介して頂き、七沢リハビリセンターを強引に退院できました。その後10数年間、脳内科とリハビリとリハビリの為の装具等、色々とアドバイス受けています。そのおかげで、現在の私があると思います。私は足にプラスチックの装具を付けています。（この装具が無いと歩けないので、また角度が1度違ってもスムーズに歩けません）前田先生にお逢い出来たのも、ボランティアで会の役員をしていた結果かと思いました。

トドジュニアより 7/28（土）たくさんの方のご来場をお待ちしております。岩前先生の話は大阪弁で、とても楽しく聞いて頂けると思います。父の様な病気の方を、皆様の身内から出さないよう、役立てれば幸いです。